

平成 20 年 度
事 業 報 告 書

自 平成 20 年 4 月 1 日

至 平成 21 年 3 月 31 日

財団法人 日本サイクリング協会

実施事業の概要

近年、我が国においては地球温暖化等の環境問題、高齢者に対応する健康維持問題が社会的に取り上げられ、これらの問題を解決するものとして、人や環境に優しい自転車が大きくクローズアップされている。

本協会は、一昨年、環境省の提唱する「チーム・マイナス6%」運動に賛同し、団体登録しチームの一員として、自転車を活用したサイクルスポーツイベントを通じて積極的に地球温暖化対策に取り組むエコサイクリングを創設し、人と環境を自転車が取り持つエコサイクリングイベントを多数実施した。

また、サイクリングは、生活に「ゆとり」と「潤い」をもたらし、健康増進に役立ち、身近な生涯スポーツとして幅広い年齢層にわたって生活の一部として浸透しつつある。

平成20年度も、このような状況を背景に本協会が目指すサイクリングの健全な普及発達を促進するため、各関係機関のご協力を頂きながら、(財)JK Aからの補助金と(社)自転車協会の業界資金からの助成金を得て、以下の事業を実施した。

なお、財団運営の基本事項を策定するため、理事会を2回及び評議員会を2回開催した。

1. 指導者の育成等事業

現在の自転車ブームの中にあって、自転車を取り巻く社会のニーズに応え、サイクリングの普及を实践する質の高い指導者を養成するため、インストラクター養成講習会を各都道府県サイクリング協会と連携し、3道県協会・3会場で開催し、73名の指導者を養成した。(指導者数1,495名)

2. サイクリング大会等の開催事業

サイクリング愛好者の拡大を図るため、各都道府県サイクリング協会と連携し、全国サイクリング大会(参加者約600名)、ブロック大会(同1,057名)、県サイクリング及びサイクルスポーツ大会(同7,662名)、地域ふれあいサイクリング(同約7,500名)を実施し、参加者にその楽しさを実感して貰うとともに、全国の一般市民にサイクリングへの関心を高めた他、マスコミに対してもサイクリングへの注目を高めることができ、更に開催周辺の人々との交流を通じてサイクリングの普及啓発に努めた。

3. 特別普及奨励事業

地方自治体等と連携し、ツール・ド・美ヶ原高原自転車レース大会(参加者2,245名)、シティサイクリング大会(同2,135名)、親子ふれあいサイクリング大会(同約1,000名)、自然共生サイクリング(同約200名)を開催し、地域に根ざしたサイクリングの普及を図るとともに、広域に亘るサイクリング愛好者の参加を得る等、地域活性化にも貢献した。

4. 自転車公園開場事業

神宮外苑の周回コースを毎日曜・休日(年間52回)に自動車の交通規制を実施して、自転車を無料で貸出し、サイクリングを楽しんで貰うとともに、児童・幼児等を対象に、乗り方教室を開催し、サイクリングの普及啓発に努めた。(延べ利用者数41,663名)

5. 自転車乗用に関する調査研究事業

自転車乗用機会の拡大の一方策として、全国のサイクリング用道路の整備状況を把握し、広く一般にその情報を提供するため、平成20年度においてはサイクル・リンクの推進を図るための諸施策を検討し、その有効性を検証し、大規模自転車道を含めた自転車走行環境の実態を調査して報告書にとりまとめ、行政関係機関の道路管理部署及び報道関係機関等に報告・提言をした。

6. 自転車に関する広報事業

自転車乗用人口の拡大を図るとともに、国内自転車産業の活性化を図るため、情報誌「サイクリングジャパン」を発行し、サイクリングに関する様々の情報や各種大会の案内・紹介及び国内自転車メーカー、部品メーカー等の自転車に関する情報を提供した。

また、インターネットによる広報活動も行い、本協会の事業の普及を図るとともに、賛助会員の拡大に努めた。

7. スポーツ用自転車に関する耐久調査事業

茨城県下妻市の筑波サーキットにおいて、12時間耐久サイクリング大会を開催（参加者195チーム・942名）し、大会参加者が使用するロードレーサー、MTB等、比較的高額な自転車、ヘルメット等の用品の使用状況のアンケート調査を行い、その結果を報告書にとりまとめ、自転車の生産、流通に係わる諸団体に配布・報告した。

8. サイクリング普及推進事業

地方自治体を中心とし、地域振興の一方策としてサイクリングやサイクルスポーツ大会に対する関心が高まる中、計画事案には積極的に助言、指導を行った他、実施大会の参加者募集及び設営、受付等の開催執務に協力した。

9. サイクリングターミナル関係事業

全国のサイクリングターミナルとの連携を保つため、全国サイクリングターミナル協議会を組織して本協会に事務局を置き、共同PRを推進するとともに、各ターミナルが抱えている問題や運営状況の情報交換を行った。

10. 交通安全推進事業

近年、自転車乗用に係る事故の増加傾向を背景に、警察等が開催する自転車安全乗用教室の講師として教室開催に協力した。

11. その他の事業

本協会と各都道府県サイクリング協会との自転車に関係する最新の知識や情報を共有する会議の開催や、賛助会員に対し日常生活の保全に対する取り組みの他、一般社会の自転車を取り巻く実状に起因する事案について、本協会評議員会及び理事会等の提言を受けて、自転車乗用環境の改善に関わる事業等に取り組んだ。

事業の実施内容

◎公益事業振興補助事業

1. 指導者の育成等事業

(1) 指導者養成講習会の開催

新たにインストラクター資格を希望する者に指導者養成講習会を次のとおり開催実施した。

(実施地区 3 道県協会 3 回 延べ参加者数 73 名)

協会名	実施日	実施場所	参加人員
福岡県	平成20年 9月 7日 23日	福岡市	9名
愛媛県	平成21年 2月10日～11日	今治市	41名
北海道	平成21年 3月28日～29日	札幌市	23名

(2) 教材等作成・整備

サイクリングの普及啓発を図るための教材を整備改訂した。

- ・指導用テキスト教材「サイクリングインストラクター・ディレクター養成講習会用サイクリング専門科目テキスト」

2. サイクリング大会の開催事業

(1) 全国サイクリング大会の開催

サイクリングに対する関心を全国的に高めるとともに、サイクリング人口の拡大を図るため、全国サイクリング大会を次のとおり実施した。

- ・開催日 平成20年 9月20日～21日
- ・開催場所 福島県北塩原村周辺
- ・参加者数 600名

(2) ブロックサイクリング大会の開催

サイクリング愛好者の拡大と指導者の実践教育、情報交換の場としてブロックサイクリング大会を実施した。

ブロック名	協会名	実施日	実施場所	参加人員
北海道	北海道	7月26日～27日	北見市	262名
関東甲信越	茨城	10月4日～5日	水戸市	231名
中部 日本	愛知	9月27日～28日	田原市	200名

近畿	滋賀	10月11日～12日	高島市	75名
中国	鳥取	9月7日～8日	米子市	169名
九州	大分	9月14日～15日	中津市	120名
合 計				1,057名

(3) 県サイクリング及びスポーツ大会の開催

サイクリング愛好者を対象として、各都道府県協会において、サイクリング及びサイクルスポーツ大会を実施した。

協会名	実施日	実施場所	参加人員
北海道	平成20年 6月 1日	札幌市	160名
〃	6月15日	深川市	100名
〃	8月31日	帯広市	100名
〃	9月 7日	虻田郡	120名
〃	9月 7日	函館市	150名
〃	9月 7日	本別町	110名
〃	9月28日	網走市	100名
〃	10月 5日	釧路市	250名
〃	10月12日	紋別市	200名
秋 田	9月 7日	秋田市	100名
岩 手	9月 7日	盛岡市	100名
福 島	6月 8日	郡山市	150名
群 馬	11月 8日	前橋市	200名
埼 玉	5月25日	吉見町	200名
千 葉	7月20日	銚子市	400名

千 葉	11月29日～30日	君津市	120名
千 葉	平成21年 3月 1日	館山市	250名
神奈川	5月25日	横浜市	200名
神奈川	11月16日	横浜市	200名
新 潟	6月14日～15日	新発田市	100名
静 岡	5月18日	静岡市	200名
静 岡	10月12日	浜松市	200名
福 井	7月27日	福井市	100名
三 重	10月19日	伊勢市	200名
京 都	9月 7日	亀岡町	100名
京 都	9月23日	綾部市	100名
大 阪	4月 1日～	近畿圏	150名
大 阪	6月 1日	大阪府	100名
大 阪	平成21年 1月11日	奈良市	100名
和歌山	11月 2日	和歌山市	150名
岡 山	6月 8日	真庭市	122名
岡 山	10月12日	岡山市	100名
島 根	10月 5日	益田市	200名
山 口	10月12日	山口市	100名
愛 媛	平成21年 2月28日	伊予市	250名
徳 島	10月19日	徳島市	250名
高 知	平成21年 3月 1日	高知市	200名
福 岡	9月 7日	志賀島	200名
福 岡	10月 5日	久留米市	150名

大分	8月3日	臼杵市	200名
大分	11月1日～2日	佐伯市	250名
佐賀	9月28日	佐賀市	130名
熊本	10月19日	相良村	150名
宮崎	11月16日	宮崎市	150名
宮崎	平成21年 1月11日	宮崎市	100名
鹿児島	10月12日	南さつま	100名
ESCA	8月11日～14日	山中湖村	150名
ESCA	9月5日～7日	那須町	150名
合 計			7,662名

(4) 地域ふれあいサイクリングの開催

全国市町村において、周辺の親子等ファミリー層を対象に、自転車の安全乗車技術やサイクリングの楽しみを周知するため、ふれあいサイクリングを実施した。

・50回(地区)実施 参加人員 約7,500名

3. 特別普及奨励事業

(1) ツール・ド・美ヶ原高原自転車レース大会の開催

- ・開催日 平成20年 6月28～29日
- ・開催場所 長野県松本市美ヶ原高原
- ・参加者数 2,245名

※参加者募集は行ったが、大会当日荒天のため競技は中止となった。

(2) シティサイクリング大会の開催

- ・開催日 平成20年 9月21日
- ・開催場所 東京都新宿区(都庁)～港区お台場～新宿区(神宮外苑)
- ・参加者数 2,135名

(3) 自然共生サイクリング大会の開催

- ・開催日 平成20年 8月1～3日
- ・開催場所 東京都三宅村
- ・参加者数 約200名

(4) 親子ふれあいサイクリング大会の開催

- ・開催日 平成20年11月16日
- ・開催場所 群馬県前橋市
- ・参加者数 約1,000名

4. 自転車公園開場事業

サイクリングの普及啓発を図るため、神宮外苑周回の一般公道を交通規制し、下記のとおり自転車公園の開場を実施するとともに、交通安全イベントを開催した。

○自転車公園の開場（神宮外苑サイクリングセンター）

開催月	開場 日数	利用 者数	内 訳		
			貸出車	持込車	自転車乗り方教室
					参加者数
平成20年4月	4	4,637	3,180	1,457	394
5月	4	4,898	3,625	1,273	379
6月	3	2,478	1,624	854	262
7月	5	3,094	1,721	1,373	297
8月	5	2,514	1,345	1,169	265
9月	5	4,579	3,155	1,424	347
10月	5	4,321	3,054	1,267	382
11月	5	5,071	3,777	1,294	400
12月	3	1,977	1,283	694	171
平成21年1月	3	1,813	1,135	678	198
2月	4	3,041	2,015	1,026	314
3月	6	3,240	1,940	1,300	319

合 計	5 2	41,663	27,854	13,809	3,728
-----	-----	--------	--------	--------	-------

○交通安全教室の開催

神宮外苑サイクリングコースにおいて、自転車の交通安全イベントを開催した。

- ・開催日 平成20年 5月 4日～ 5日
- ・参加者数 2,905名

◎機械工業振興補助事業

1. 自転車乗用に関する調査研究事業

自転車乗用機会の拡大を目的とし、平成17年度から18年度にかけて実施した大規模自転車道を中心とした自転車乗用環境に関する調査研究の結果、欧米ではミッシングリンクと呼ばれる、サイクリング道路コースの途中にある未整備部分が全国至る所に存在している状況が明らかになった。

平成19年度は、既存のサイクリング道路を有効に活用し、分断されたそれらの道路をつなぐことにより現状を上回る価値を創出しようとする「サイクル・リンク」という新たな概念を構想した。

平成20年度は、サイクル・リンク化を図るための諸施策を検討し、その有効性を検証しようと、JR常磐線土浦駅を挟む西側のつくばリソルトロードと東側の霞ヶ浦サイクリングロードをつなぐルートが無い等のミッシングリンクが各所に見られる、茨城県の水郷筑波国定公園を調査研究のフィールドとして選択し、実走を基本とする現状調査に基づいたサイクル・リンクの実証的な研究を行い、具体的な施策提言を「水郷筑波国定公園サイクル・リンク構想」の報告書（A4版・全74頁）としてまとめ、国土交通省を始め、霞ヶ浦周辺自治体他、各都道府県のサイクリング道路管理部署等に報告した。

・委員会開催状況

平成20年	5月12日	第1回作業部会（ワーキンググループ）開催
平成20年	6月12日	第2回作業部会（ワーキンググループ）開催
平成20年	6月26日	第1回調査研究委員会開催
平成20年	9月16日	第3回作業部会（ワーキンググループ）開催
平成20年	12月11日	第4回作業部会（ワーキンググループ）開催
平成21年	2月4日	第5回作業部会（ワーキンググループ）開催
平成21年	2月17日	第2回調査研究委員会開催
平成21年	2月17日	第6回作業部会（ワーキンググループ）開催

2. 自転車に関する広報事業

自転車乗用人口の拡大促進及び国内自転車産業の活性化を図るため、サイクリング大会の案内や紹介・国内自転車や部品等の最新の製品情報を紹介するとともに、自転車に関する内外の最新情報を広く収集し、その情報を広く一般に提供するため、情報誌を次のとおり作成し、会員、関係団体等に送付した。

サイクリングジャパン	2008 夏号No. 454号発行	20,000部
〃	2008 秋号No. 455号発行	20,000部
〃	2008 冬号No. 456号発行	20,000部
〃	2009 春号No. 457号発行	20,000部

3. スポーツ用自転車に関する耐久調査事業

茨城県下妻市の筑波サーキットにおいて、調査研究を実施するため大会「2008全日本12時間耐久サイクリング in つくば」を開催し、195チーム・942名の参加者が日常的に接しているスポーツ用自転車に対する意識についてアンケート調査を行い、集計結果を報告書にとりまとめ、自転車の生産・流通に係わる諸団体に報告した。

- ・ 開催日 平成20年 8月 2日（土）～3日（日）
- ・ 開催場所 茨城県下妻市 筑波サーキット「コース2000」
- ・ 参加者数 195チーム・942名

◎自主事業

1. サイクリング普及推進事業

地方自治体を中心とし、地域振興の一方策としてサイクリングやサイクルスポーツ大会に対する関心が高まる中、計画事案には積極的に助言、指導を行った他、実施大会の参加者募集及び設営、受付等の開催執務に協力した。

- ・開催協力 第23回全日本マウンテンサイクリング in 乗鞍大会
平成20年 8月30日(土)～31日(日)
- ・開催協力 2008Mt.FUJIエコサイクリング
平成20年 9月 6日(土)～ 7日(日)

2. サイクリングターミナル関係事業

全国のサイクリングターミナルを効果的に活用するため、全国サイクリングターミナル協議会の事務局として、日本自転車会館会議室において総会を開催した。

- ・平成20年 7月 3日(木)
25ヵ所のサイクリングターミナルの共同PRを推進し、利用促進を図った。

3. 交通安全推進事業

近年、自転車乗用に係る事故の増加傾向を背景に、警察や交通安全協会等が開催する自転車安全乗用教室等の講師として5ヵ所の教室開催に協力した。

4. 公益法人改革におけるJCA組織検討委員会の開催事業

公益法人制度改革に伴い、新法人への移行の認定申請手続きが平成20年12月1日から開始されることから、本協会の進むべき方向性、作業指針を策定するため、各界の有識者、本協会理事及び評議員の11名による「公益法人改革におけるJCA組織検討委員会」を本協会内に設置して集中的な討議を行ったところ、JCA事業の公益性に鑑み公益財団法人認定の申請に向けて努力すべきであるとの答申書を受領した。

5. 賛助会員拡大のための広報宣伝活動事業

近年の健康志向、環境保全の意識等の高まりを受けて、自転車利用者が急速に増加し、自転車を単なる都市交通の移動手段として利用するのみならず、ロードレーサーを使用して本格的にサイクリングに移行するケースが増えてきている。

本協会は、このような状況を捉え、より多くの方々にサイクリングに興味を持っていただくだけでなく、サイクリングについての正しい知識を持って、安全で快適なサイクリングが楽しめるよう入会キャンペーン活動を実施した。

◎その他の事業

1. ブロック別指導者連絡会議の開催事業

全国7ブロックに所属する各都道府県サイクリング協会の代表者と各種情報交換や事業運営等について会議を次のとおり開催した。

・北海道ブロック	平成21年	1月24日(土)～25日(日)	(札幌市)
・東北ブロック	〃	1月21日(木)～22日(金)	(北塩原村)
・関東甲信越ブロック	〃	2月7日(土)～8日(日)	(水戸市)
・中部日本ブロック	〃	2月19日(木)～20日(金)	(名古屋市)
・近畿ブロック	〃	2月14日(土)～15日(日)	(大阪市)
・中国・四国ブロック	〃	2月19日(木)～20日(金)	(高知市)
・九州ブロック	〃	2月14日(土)～15日(日)	(佐賀市)

2. 無料法律相談の開設

本協会に顧問弁護士を置き、賛助会員のサイクリングの諸活動、日常生活において生じるトラブルの法律的事案に関し、無料の相談室を開設した。

3. 指導者登録証作成交付事業

本協会が認定したサイクリングインストラクターの新規登録者及び登録更新者並びにサイクリングディレクター(1級・2級)の登録更新者に係る登録・更新を行うとともに、それらの者に対して登録証を発行した。

4. COP15サイクリングツアー協力

2012年までの地球温暖化防止策を定めた締約国会議、いわゆる京都議定書(COP3)後の温室効果ガス削減の枠組みを定める締約国会議(COP15)が本年12月にデンマークのコペンハーゲンで開催されることから、この会議をアピールするためのイベントが世界各国で実施されている。日本では、駐日デンマーク大使自らが全国各地を自転車で回り、各首長の環境メッセージを受領すると共に、9都市でサイクリングイベントを実施したいとの協力要請が本協会にあり、デンマーク大使館内に設置されたプロジェクトに参加し協力支援を行った。

5. サイクリングの日の制定の準備

自転車の積極的活用の推進を図り、サイクリングに対する関心と理解を深め、サイクリングの健全な発展とその普及に積極的に努め、国民生活の向上に貢献することを期して、平成21年度の協会創立45周年にあたる記念事業として、設立認可の日を記念し「サイクリングの日」として制定する準備をした。

6. サイクリング検定実施の準備

サイクリングに関する検定の実施を通じて、国民一般が身近に楽しめるサイクリングを普及奨励するにあたり、サイクリング検定の実施について必要な事項を定め、もってサイクリングの健全な発展を図ることを目的として実施準備を行った。

7. サイクリングスクールの実施の準備

サイクリングスクールの開催を通じて、サイクリングの安全な楽しみ方、自転車の乗り方、自転車の交通安全、自転車利用と健康及び環境等について、普及啓発するにあたり、サイクリングスクールの開催についての必要な事項を定め、もってサイクリングの健全な発展を図ることを目的として実施準備を行った。

【会 議】

1. 理事会

*第127回理事会

日 時 平成20年 6月20日(金) 午後1時30分～午後2時40分
場 所 日本自転車会館 3号館4階会議室
議 案 第1号議案 会長の互選について
第2号議案 評議員の選出(案)について
第3号議案 平成19年度事業報告(案)について
第4号議案 平成19年度収支決算(案)について
第5号議案 (財)JK A補助事業の実施について

*第128回理事会

日 時 平成21年 3月23日(月) 午後2時～午後4時
場 所 日本自転車会館 3号館4階会議室
議 案 第1号議案 評議員の選出(案)について
第2号議案 平成20年度収支予算の一部変更(案)について
第3号議案 平成21年度事業計画(案)について
第4号議案 平成21年度収支予算(案)について

2. 評議員会

*第76回評議員会

日 時 平成20年 6月19日(木) 午後1時30分～午後2時30分
場 所 日本自転車会館 3号館4階会議室
議 案 第1号議案 理事の選出(案)について
議 題 第1号議題 平成19年度事業報告(案)について
第2号議題 平成19年度収支決算(案)について

*第77回評議員会

日 時 平成21年 3月19日(木) 午後2時～午後4時
場 所 日本自転車会館 3号館4階会議室
議 案 第1号議案 理事の選出(案)について
議 題 第1号議題 平成20年度収支予算の一部変更(案)について
第2号議題 平成21年度事業計画(案)について
第3号議題 平成21年度収支予算(案)について